

TAO「学校インターネット」  
地域ネットワークセンター（ ）  
サーバ設定シート

InserScan 設定 ( Firewall )

16 June, 1999

株式会社インターネットイニシアティブ  
株式会社アイアイジェイ テクノロジー



## 基本設定

項目	内容	
File Scan	予約検索する(Prescheduled Scan)	
Virus log	ウィルスログ保存ディレクトリ	/var/iscan/virus.log
警告メール配送サーバ <sup>*1</sup>	(mail hub)	Port: 25
管理 WEB Password	admin	

## CVP 基本設定

項目	内容	
Authentication port	ON	
	OFF	
Main service port	18181	
Service log file	サービスログ保存ディレクトリ	/var/iscan/log

\*1 ウィルス検知時の警告メール配送先SMTPサーバー ([notification] server,port)

## SMTP CVP 基本設定

項目	内容
Files to scan 検索ファイルの指定 (どちらか1つ選択)	すべての添付ファイルを検索(Maximum protection)
	検索するファイルの種類 の指定
	検索する対象ファイル拡張子
	.com .exe .sys .drv .cmd .dll .386 .doc
Notifications (複数選択可)	ウィルス発見時の通知管理者メール アドレス
	<b>admin@&lt;各ドメイン&gt;</b>
	送付メッセージ
	InterScan has detected a virus %v in file %F in SMTP traffic on %d. Action: %a.
	警告メッセージ
	The mail message (file:%F)you sent to %t contains virus. (interScan %h)
	追加メッセージ
	if you have questions,contact joe. ウィルスに感染していない時のメッセージ %F is scanned and no virus found.
Action on viruses ウィルス発見時の 処理の指定 (1つ選択)	Pass: 感染ファイルをそのまま受信者に送信
	Move: 感染ファイルを隔離用ディレクトリに移動
	隔離ディレクトリ   /var/iscan/virus
	Delete:感染ファイルを削除
	Auto clean:感染ファイルをウィルス駆除. 駆除できない際の処理
	Pass: 感染ファイルをそのまま送信.
	Move: 感染ファイルを隔離用ディレクトリに移動
	Delete:感染ファイルを削除
一時ファイルディレクトリ*1	/tmp

\*1 転送データ格納および圧縮ファイル解凍等の為に一時的にファイルを作成する  
ディレクトリ ([smtp] tmpdir)



## HTTP CVP 基本設定

項目	内容
File to Scan 検索ファイルの指定 (どちらか1つ選択)	すべての添付ファイルを検索 (Maximum protection)
	検索するファイルの種類 の指定
	検索する対象ファイル拡張子
	.com .exe .sys .drv .cmd .dll .386 .doc
Content-type to skip	検索しないファイル内容の形式
	text/html image/ audio/ application/x-director video/
File-type to block	感染しているかどうかに関わらずブロックするファイル
	java exec
Notifications	ウイルス発見時の通知管理者メールアドレス
	<b>admin@&lt;各ドメイン&gt;</b>
	送付メッセージ
	InterScan detected a virus %v in file %F in HTTP traffic on %d with an action %a.
Action on viruses ウイルス発見時の 処理の指定 (1つ選択)	Move: 感染ファイルを隔離ディレクトリに移動
	隔離ディレクトリ   /var/iscan/virus
	Reject: 感染ファイルを拒否.
	Auto clean: 感染ファイルをウイルス駆除
	駆除できない際の処理
	Move: 感染ファイルを隔離用ディレクトリに移動
Reject: 感染ファイルを拒否	
一時ファイルディレクトリ*1	/tmp

\*1 転送データ格納および圧縮ファイル解凍等の為に一時的にファイルを作成するディレクトリ ([http] tmpdir)



## FTP CVP 基本設定

項目	内容
File to Scan 検索ファイルの指定 (どちらか1つ選択)	すべての添付ファイルを検索 ( Maximum protection )
	検索するファイルの種類 の指定
	検索する対象ファイル拡張子
	.com .exe .sys .drv .cmd .dll .386 .doc
Notifications	ウィルス発見時の通知管理者メールアドレス
	<b>admin@&lt;各ドメイン&gt;</b>
	送付メッセージ
	InterScan has detected a virus %v in file %F in ftp traffic on %d. Action: %a.
Action on viruses ウィルス発見時の 処理の指定 (1つ選択)	Pass: 感染ファイルをそのまま受信者に送信
	Move: 感染ファイルを隔離ディレクトリに移動
	隔離ディレクトリ   /var/iscan/virus
	Reject: 感染ファイルを拒否.
	Auto clean: 感染ファイルをウィルス駆除
	駆除できない際の処理
	Pass: 感染ファイルをそのまま送信
	Move: 感染ファイルを隔離用ディレクトリに移動
Reject: 感染ファイルを拒否	
一時ファイルディレクトリ*1	/var/iscan/tmp

\*1 転送データ格納および圧縮ファイル解凍等の為に一時的にファイルを作成する  
ディレクトリ ([ftp] tmpdir)



## パターン・ファイル更新設定

項目	内容	
Set Automatic Update Time (1つ選択)	開始時間	3 時 AM <del>PM</del>
	毎週	月 火 水 木 金 土 日
	毎月	日
	自動更新を行わない	
パターンファイル ディレクトリ	<b>/var/iscan/pattern</b>	
Register for Virus Pattern Update	Product	InterScan VirusWall 2.6 for Solaris
	Serial No * <sup>1</sup>	
	First Name* <sup>1</sup>	
	Last Name* <sup>1</sup>	
	E-Mail Address* <sup>1</sup>	
	Company	
	Office Phone* <sup>1</sup>	
	Office Fax	
	Office Address	
	City	
	State	
	ZIP Code	
Country		
Set Proxy Server プロキシ・サーバの設定	パターンファイルダウンロードに Proxy Server を使用しない	
	パターンファイルダウンロードに Proxy Server を使用する	
	Proxy(IP アドレス or ホスト名) :	
	Port :	
	Proxy Server に認証が必要	
	User ID :	
	Password :	

\*<sup>1</sup>必ず記入してください。

